

土地利用及び

企業誘致の施策を研修

(愛知県北名古屋市)

北名古屋市は、平成

18年に合併し(旧西春

町・旧師勝町)、名古屋

市に隣接し交通アク

セスにも恵まれていま

す。平成19・20年に

「北名古屋都市計画

マスタープラン」を策

定し、その中の沖村西

部地区における土地区

画整理事業は、今後の

市の財政を支えていく

ために、工業系市街地

と位置付け開発を優先

的に推進していく事業

です。

また、この区画整理

事業と併せて、内陸部

の工業系土地利用に優

れた交通網を活かした

産業集積を進めていま

す。新たな雇用創出に

より、地域経済への高

い波及効果が見込める

企業誘致を積極的に展

開かれています。

安八町は、今後ス

マートIC周辺を市街化

に編入し、企業誘致を

進めていかなければな

りません。北名古屋市

のように地元地区や地

権者の人の一つ一つ丁

寧に説明していくこと

が重要であり、合意形

成を図っていくかなけれ

ばなりません。



企業誘致のための土地利用計画を策定した北名古屋市に学ぶ(10月4日)

総務産建・民生文教

平成29年10月4日(水)～5日(木)

愛知県北名古屋市

人口 85,629人

面積 18.37 km²

静岡県藤枝市

人口 146,248人

面積 194.06 km²



英語教育の先進地を視察 (静岡県藤枝市立青島小学校)

教職員の「働き方改革」を進める中、英語教育の充実のための研修増加、授業時間数の増加など、教職員の負担増も懸念

されます。しかし、新学習指導要領に対応した有効な外国語活動、英語教育の推進が不可欠です。

藤枝市立青島小学校の英語授業は、学年ごとの発達段階に応じた目標設定があります。

また、小学校6年生時のALTが中学1年生になっても持ち上がり、担当となり、英語に対する安心感を生徒に持たせ、英語教育が中学校で円滑に移行するよう工夫されています。



ALTによる英語授業(10月5日)

安八町の外国語活動・英語教育は、保育園及び小学校低学年の段階から、ALTを通じて学ぶことにより、外国語の表現や発音に慣れ親しむなど先進しています。

今後は、さらに教育委員会が中心となり、「安八町国際理解教育部会」で、教材、教具、設備等の充実、ALTの増員配置、カリキュラム策定など早急に検討を進めていかなければならないと強く感じました。